

2017 年度日本リトルシニア 第 3 回関西連盟中国支部新人戦大会



大会要綱

主 催	一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会 関西連盟中国支部
協 賛	株式会社ハークスレイ（ほっかほっか亭中国各店舗）
期 日	平成 29 年 9 月 9 日（土）～平成 29 年 9 月 10 日（日）
場 所	呉市総合スポーツセンター野球場、呉中央シニア専用球場、広島南シニア専用球場、呉昭和シニア専用球場（全 4 球場）
競 技 方 法	関西連盟大会規定を採用する。（一部、大会特別規定を採用） 予選：リーグ戦（勝点制）、準決・決勝：トーナメント戦（三位決定戦は行わない）
開 会 式	ありません
閉 会 式	期：平成 29 年 9 月 10 日（日）：決勝戦終了後（15:30 予定） 於：未定
参加チーム	日本リトルシニア関西連盟 中国支部加盟リーグ：12 チーム（1 チーム合同）

抽 選 会	平成 29 年 8 月 26 日（土）：津田恒美メモリアルスタジアム（卒団大会受付時）
参 加 費	大会規定額を納入（期日までに中国支部の口座に振込）
試 合 球	メーカー指定なし（但し、シニアリーグ公認球に限る）試合ごとに 4 球
審 判 員	● 予選リーグ戦：父兄審判員 4 名（各チームから 2 名ずつ派遣） ※但し、父兄審判員については、審判部が発行する審判カード所持者に限る。 ● 決勝トーナメント戦：本部審判員 4 名（各チームからの派遣なし）
審 判 弁 当	ありません（各チームで用意）
参 加 要 件	1. 本大会に出場できる選手は中学二年生までとし、関西連盟が発行する選手・指導者カード（仮カード含む）の所持者のみ、ベンチ入りを許可する。 但し、特段の事情等により、登録カードの発行が間に合わない選手については、大会本部と相手チームの了承を得て、ベンチ入りすることができる。 2. 登録カードを所持しない選手は、必ず各チームのスポーツ保険に加入すること。 3. ベンチ入りメンバーは 25 名までとし、試合出場は 5 名以上の一年生が常時出場していなければならない。 4. 一年生が 5 名に満たないチームは合併チームで出場することを許可する。 5. バッテリーは、常時一年生でなければならない。 6. 登録カードのない選手ならびに合併チームの選手は異なるユニフォームでの参加を許可し、背番号が同じであっても出場可能とする。 7. 専用球場を保有するチームは、当該試合の有無に関わらず、本大会の試合会場として協力できること。 8. 本大会に参加するチームは、全ての試合において大会弁当（@600 円）を注文すること。

競技要項（大会特別規定）

- 1 ベンチは若番が一塁側とし、ロージン・ボールボーイは支部取り決めどおりとする。
- 2 予選はリーグ戦を行い、勝ち点が上位の4チームが決勝トーナメント戦に進出する。
なお、勝ち点については「コールド4点、完封4点、勝3点、分1点、負0点」とし、勝ち点
同点の場合は「小失点＞得失点＞多得点＞抽選」の順で決する。
決勝トーナメント戦は、準決勝・決勝のみとし、三位決定戦は行わない。
- 3 予選リーグ戦の父兄審判員は自チームの試合を担当し、若番が球審と二塁を担当する。
なお、二試合目からは、一試合目と逆の審判を担当する。
- 4 各球場のグラウンドルールは、試合開始前に各会場の責任審判員により説明を行う。
- 5 試合は2時間または7回戦とし、5回をもって試合成立とする。（5回までは2時間超えても試合
を行う）なお、試合成立後に同点の場合は延長戦及びタイブレークは行わず、最終出場メンバー
（18名）による抽選にて勝負を決する。（但し、予選リーグ戦は同点抽選を行わない）
- 6 5回以降7点差および4回以降10点差をもってコールドゲームとする。（決勝戦も含む全試合）
- 7 メンバー交換は前試合3回終了後、大会本部が指定する場所にて、事務局長・監督・大会登録選
手全員が集合し、選手カード・所定のメンバー表（4部）・試合球（4球）・投球確認シートを提
出し、担当審判員並びに本部役員立ち会いのもと、メンバー表と選手カードの照合を実施し、先
攻後攻を決定する。
- 8 試合前のシートノックは7分間とし、ノック時のボールボーイは必ずヘルメットを着用する。
なお、天候によってはサイドノックに変更する場合もある。（各補助員は登録選手に限る）
- 9 外野フィールド内でのトスバッティングやノック及びスパイクシューズを履いてのキャッチボー
ルを禁止する。（アップシューズ着用でのキャッチボールは可）
- 10 次試合チームの先発バッテリー1組に限り、4回終了後、ブルペンに入って投球練習を行うこと
が出来る。（但し、ブルペン入場は試合を妨げないよう攻守交代中に入場すること）
- 11 ブルペン捕手は、スタンディングの場合であっても必ず防具を着用（特にキャッチ面）し、捕手
の安全を守る選手を1名帯同させること。（保護選手も必ずヘルメットを着用すること）

その他の注意事項

- 1 審判員は第1試合の試合開始40分前には待機し、第2試合以降は、前試合3回終了前までに必ず
審判控室にて待機する。（審判服は支部指定）※審判カードを持参。
- 2 各チームの放送係は、第1試合の試合開始40分前に必ず名札を付けて待機しておくこと。
- 3 審判へのお茶出し及び試合中におけるメンバー交換のアナウンスは行わない。
- 4 各会場の球場担当は、一塁側が本部当番、審判お茶出し、BSO、ボールボーイの空き箱用意。
三塁側が試合速報入力、スコアボード操作（電光掲示板含む）を担当する。
- 5 試合成績表の記録者は、名札を付け予備球を持って記録室に入室のこと。
- 6 当日、事務局長が欠席の際は「事務局長代行届」を各会場の本部に提出すること。
- 7 各チームの応援団はメガホンを叩いての応援を禁止する。（鳴り物応援禁止）

